



## ■ 会員の種別と会費

会員の種別は次のとおりです。

1. 個人会員・・・本会の目的に賛同する方で、理事会の承認を得た方。
2. 賛助会員・・・本会の目的および事業に賛同支援する団体および機関などで、理事会の承認を得たもの。

年会費・入会金は次のとおりです。

|      | 年会費              | 入会金     |
|------|------------------|---------|
| 個人会員 | 5,000 円          | 1,000 円 |
| 賛助会員 | 1口 10,000 円 5口以上 | 5,000 円 |

本学会の会計および事業年度は毎年1月～12月で、年会費は1年前納を原則とします。年度の途中で入会される場合も、その年度分の会費を納入してください。この場合、ニューズレターおよび学会誌等は、その年度の第1号からお送りいたします。

## ■ 入会方法

本学会に入会を希望される方は、入会申込書を（株）毎日学術フォーラムまでお送りください。又、学会の詳しい内容につきましては学会HPをご覧ください。

※ 再入会の方は、その手続きに関しまして下記学会事務局に直接お問い合わせ下さい。

### ○ 入会申込書送付先

日本顔学会事務局

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9F  
(株)毎日学術フォーラム内  
TEL 03-6267-4550 / FAX 03-6267-4555  
E-mail: [macas@mynavi.jp](mailto:macas@mynavi.jp)

## 平成29年度 日本顔学会 役員構成

- ・会長： 輿水 大和
- ・副会長：橋本 周司・菅沼 薫・島田 和幸
- ・総務：武川 直樹・青木 義満・今井 健雄・中島 功
- ・会員：原島 博
- ・会計：金子 正秀
- ・学会誌：辻 美千子・渋谷 進
- ・大会：阿部 恒之・中島 功
- ・企画：宮永 美知代・山口 真美・今井 健雄
- ・連携：赤松 茂・寺田 員人・森島 繁生
- ・ニューズレター：菅沼 薫（副会長兼任）・高野 ルリ子
- ・電子広報：輿水 大和（会長兼任）・鈴木 健嗣
- ・監事：馬場 悠男・村上 伸一
- ・顧問：池田 進・奥田 祥子・清水 悌・村上 伸一・大坊 郁夫・小舘 香椎子

## 入会案内

## 日本顔学会とは？

### ■ 従来の枠組みを超えたネットワークの創造

1995年3月、顔に関する研究の発展を期し、あわせて顔学の普及を図ることを目的に、顔の研究者、顔の研究に興味がある人々が結集して、日本顔学会が発足しました。発足後5年の間に、国立科学博物館を中心とした「大顔展」を企画するなど、世界的に見ても類のない、新しい私たちの学会の活動が新たな波紋を社会に投じています。

### ■ 顔に関心がある人なら、誰でも会員に！

2013年12月時点での会員数は664人。おおよその会員構成は右のグラフ(注:分野は延べです。2つの分野を登録されている方はそれぞれの分野で数えています)のようになります。既存の学会では考えられなかった異なる分野の方々で構成されていることが分かります。

歯や歯並びを扱う歯学、コンピュータや機械を扱う工学、美容・化粧・眼鏡などを扱う分野、顔の魅力や表情の研究を扱う心理学、以上の4分野で約67%を占めます。さらに形成外科、美容外科、解剖学、神経学などの医学、美術解剖学ほかの芸術学、人類学となります。

いかにさまざまな研究分野・職業の方が集まっているかが分かります。従来の枠組みでは不可能だった出会いが「日本顔学会」を通して可能となっています。

### ■ 多彩な活動を支える会員が運動体に！ ~研究と情報交流の場作りが不可欠~

顔に関連した分野の研究発表の場として1991年に始まったワークショップは、1996年より「フォーラム顔学」と名称を変え、学術大会として夏から秋にかけて開催されています。併せて、2001年には「日本顔学会誌」も創刊されました。また、年数回開催している「イブニングセミナー」は、毎回多くの方の参加を頂いております。「ニューズレター」も年3回のペースで発行しています。今後も、学会活動の案内や報告をはじめとして、会員の方の声を取り入れながら、ビビッドな情報をお届けしていきます。

### ■ 2017年度の主な活動予定

- ・ 学術大会「フォーラム顔学2017」@関西学院大の開催
- ・ 「イブニングセミナー」の開催（年数回）
- ・ 「ニューズレター」の年3回の発行
- ・ 「日本顔学会誌」の発行

